

畑かん営農ポテンシャル向上事業散水省力化技術構築業務委託企画提案競技会 審査基準表

記入者： _____

提案順	
企業名	

審査項目 【(優→劣) 5点・4点・3点・2点・1点】			配点	点数
1	業務理解に関すること	提案内容は本事業の目的を十分に理解し、適正な提案がなされているか。	5	
2		県内での今後の技術普及の見込みがあるかどうか。 (幅広い品目で利用できる内容であるか)	5	
3		提案技術は費用対効果の高いものとなっているか。 (十分な省力化効果が見込めるか、導入経費や維持経費は高価すぎないか)	5	
4		散水器具の設置や撤去(片付け)に関する省力化技術であるか ※設置・撤去の両方に利用可能…5点、どちらかにのみ利用可能…3点、 どちらでもない(灌水作業の省力化)…1点	5	
5	実施の計画性	全体のスケジュールや進捗管理について、作業内容・手順は明確に示されているか、実証場所の選定が済み、現実的で遂行可能なスケジュールとなっているか	5	
6		省力化を判断するための調査や分析に関する内容が明確であるか	5	
7		提案内容に独創性があるか。	5	
8	業務体制	社内での役割が明確で、提案内容を踏まえた適切な人員、実施体制が整えられているか。	5	
9	経費の積算	事業経費の積算は適正かつ過不足ない見積額となっているか。 (業務ごとに積算されており、明確かつ妥当な金額か)	5	
10	実績	農業に関する理解度・実績等が十分であるか	5	

合計	点
----	---

【審査方法】

- (1) 委員は各項目について審査を行い、採点する。
- (2) 参加する全ての委員の点数を集計する。
- (3) 集計の結果、合計点数が最も高い参加者を受託候補者として決定する。なお点数が同点の場合は、委員の協議により決定する。
- (4) 参加者が1者だけの場合、委員の合計点数が最低基準点である6割以上になったとき、その参加者を受託候補者として決定する。

【評価方法】

- 5 標準より非常に優れた提案
- 4 標準より優れた提案
- 3 標準的な提案
- 2 標準よりもやや劣る提案
- 1 標準より劣る提案